|  |
| --- |
| 情報Ⅰ　No.05情報セキュリティ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | ２ | 組 |  | 番 |  | 名前 |  |

2024©Assumption-Kokusai

|  |
| --- |
| 第1章　情報社会の問題解決　６．情報社会と情報セキュリティ（教P32-37） |

　☞情報セキュリティとは何か？なぜ必要とされるのか？

【TRY】①次のサイトでスマートフォン利用における脅威を体験しよう。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | どのような内容？ |
| フィッシング詐欺 |  |
| ワンクリック詐欺 |  |
| ランサムウェア |  |

　②自分のパスワードの安全性も確かめてみよう

　　より安全性の高いパスワードも考えて、安全性について試してみよう

　③大阪府警サイバー犯罪対策室のページの「注意喚起情報」で、ネット利用に際しどのようなことに

　　注意すべきか、どのような脅威が増えているか項目を３つ書きだそう。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 気を付けること |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |
| --- |
| 【知識の整理】 |
| ①（　　　　　　　　）＝コンピュータや情報通信ネットワークを使った犯罪 |
| １）（　　　　　　　　　　　）＝セキュリティの欠陥や不正にID・パスを使って侵入すること |
| （例）他人のID・パスを利用して不正にSNSなどに侵入するなど |
| ※（　　　　　　　　　　　　）＝だましたり、盗み見るなど情報技術を使わずに情報を盗む |
| ２）（コンピュータ・電磁記録対象犯罪）＝コンピュータを不正に操作しデータを改ざんするなど |
| （例）コンピュータウイルスやマルウェアの作成・提供 |
| ３）（　　　　　　　　　　）＝ネットワークを利用して行う犯罪 |
| （例）違法な情報の送信、掲示板での誹謗中傷、フィッシング詐欺 |
|  |
| ↓　安全対策が必要！ |
| ②（　　　　　　　　　）＝不正行為や不慮の事故に対して安全対策を講じる |
| １）技術で・・認証技術（例）ユーザＩＤとパスワードを使った認証 |
| ・（　　　　　）＝指紋、顔の特徴など |
| ・多要素認証　＝暗証番号＋生体認証など異なる2つの情報を使う |
| ２）組織で・・・情報セキュリティの３要素をふまえた情報セキュリティポリシーの構築 |
| ・機密性＝認められた者だけが情報にアクセスできる |
| ・完全性＝内容が正しい情報が維持されていること |
| ・可用性＝使いたいときにいつでも使えること |
| ３）個人で・・・推測されにくいパスワード、情報モラル・法律を守る、正確な知識と判断 |
| ③情報セキュリティを脅かすもの |
| １）（　　　　　　　　　）＝被害を与えようとする悪意を持って作成された不正ソフトウェア |
| ・（コンピュータウィルス）＝様々な被害（破壊、送信など）を与えようと悪意を持って |
| 作られたプログラムのこと |
| ・（　ボット　）＝ウィルスに感染させたコンピュータを外部から操り、悪用するプログラム |
| ・（スパイウェア　）＝情報機器内の情報を収集し、収取者に送信するプログラム |
| ・（ランサムウェア）＝情報機器内のデータを勝手に暗号化し、復号を条件に支払いを要求する |
| プログラム |
|  |

|  |
| --- |
| 【確認課題】調べよう・考えよう！ |

１．ワンクリック詐欺・フィッシング・ネットショッピング詐欺について、どのような対策ができるか

調べて書きましょう。（参考：教科書P37）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 対策をどうすればいいか？ |
| ワンクリック詐欺・  架空請求 |  |
| フィッシング |  |
| ネットショッピング・  ネットオークション詐欺 |  |

２．マルウェア（コンピュータウィルス、ボット、スパイウェア、ランサムウェア）はどうやって感染し、

どのような被害をもたらすか。1つ調べて書いてください。

|  |  |
| --- | --- |
| どうやってウィルスに感染するか？ | 感染するとコンピュータどうなるか？ |
|  |  |

|  |
| --- |
| 【振り返り】No.05の授業で学んだこと、気づいたこと、考えたことを箇条書きで書きましょう。 |

|  |
| --- |
|  |

　　☞箇条書きで3行以上かきましょう